

平成 30 年度事業報告書

自 平成 30 年 4 月 1 日
至 平成 31 年 3 月 31 日

公益社団法人愛媛県紙パルプ工業会

I. 概 況

平成 30 年の日本経済は、自然災害の頻発などによる一時的な下押し要因があったものの、世界経済の回復を背景として、企業収益は堅調に推移し、設備投資や個人消費の持ち直し、また雇用情勢や所得環境の改善もみられ緩やかな回復基調が続いている。平成 24 年 12 月からのこの景気回復は、「いざなぎ景気」を超えて、戦後最長になったと見られている。しかしながら、世界経済は米中貿易摩擦の激化や、中東や北朝鮮における地政学的リスクなどにより不透明感が高まり、不安定な状況である。

平成 30 年全国の紙・板紙生産は、26,056 千ト（前年比 1.7%減）、出荷は、26,270 千ト（同 0.8%減、うち国内向け 24,543 千ト・1.4%減、輸出 1,727 千ト・8.8%増）と、生産・出荷は 3 年ぶりに前年度を下回ったが、輸出は 6 年連続で増加し過去最高を記録した。

国内出荷を品種別にみると、紙では新聞用紙は、発行部数の減少や広告出稿の低迷による影響と朝刊の発行日数減により 6.1%減となった。また、印刷・情報用紙も、雑誌向けの不振継続を反映し 3.8%減と 5 年連続で前年を下回った。包装用紙は、1.2%増と 4 年ぶりに増加、衛生用紙は主要 3 品種とも微減となり 0.7%減となった。

板紙では、段ボール原紙は、猛暑による加工食品向けやエアコンなどの家電関連を中心に 6 年連続のプラスで 1.1%増、白板紙は、一般食品、日用雑貨向け中心に前年を上回ったことに加えインバウンド関連の化粧品や薬品向け需要が堅調に推移したことから 1.1%増となった。

紙の輸出は、1,160 千ト（15.1%増）と 6 年連続の増加となった。板紙は、段ボール原紙・紙器用板紙ともに輸出は減少し 540 千ト（2.1%減）となった。紙の輸入は、757 千ト（26.8%減）であり 6 年連続のマイナスとなった。板紙では 313 千ト（0.2%減）となり、これも 6 年連続のマイナスとなった。

製紙パルプの輸入は、前年比 6.6%減の 1,585 千トであり、2 年ぶりにマイナスとなった。パルプの国際市況については、中国の景気減速による需要低迷や、需要家からのパルプ価格修正要請もあり、年末には 2 年続いた上昇基調に陰りが見られた。

古紙の消費は、16,957 千ト（0.9%減）となり 3 年ぶりの減少に転じた。利用率は、64.3%で前年を 0.2 ポイント上回った。輸出は、3,779 千ト（1.2%増）と 6 年ぶりに前年比増となった。これは全体の 70%以上を占める中国向けが 12.3%増となった影響が大きい。

大手企業の業績は、原燃料価格や物流コストの高止まりなどの影響を受け事業環境は厳しさを増しており、予断を許さない状況が続いている。また、中小企業においても同様に先行き不透明感は拭えず、依然として厳しい状況下にある。

本県の平成 30 年の生産活動は、紙で対前年比 5.3%減、板紙では同 1.7%増、紙板紙合計では、3,181,902 ト（同 3.8%減）であり、3 年連続の減少となった。販売金額

は3,127億円（同0.6%減）となり、販売単価の下落には若干歯止めがかかったが、原燃料や物流費等の高騰によるコストアップに対応すべく、今後も需給バランスを維持し再生産可能な業態維持に努めることが重要である。

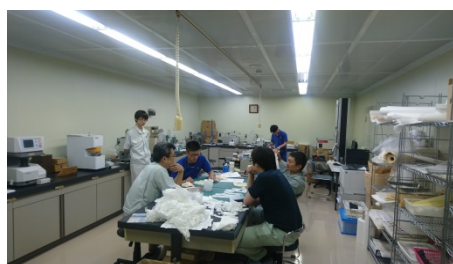
生産 (t)	愛媛県			全国		
	紙	板紙	パルプ	紙	板紙	パルプ
26年	2,562,186	734,919	2,252,977	15,118,378	11,360,142	8,951,726
27年	2,620,872	726,536	2,242,377	14,829,730	11,398,336	8,727,455
28年	2,585,965	725,238	2,238,426	14,705,665	11,569,272	8,637,496
29年	2,575,095	731,460	2,230,447	14,580,517	11,931,361	8,741,567
30年	2,438,023	743,879	2,135,882	14,007,316	12,048,765	8,627,289

II. 公益目的事業

1. 人材育成事業

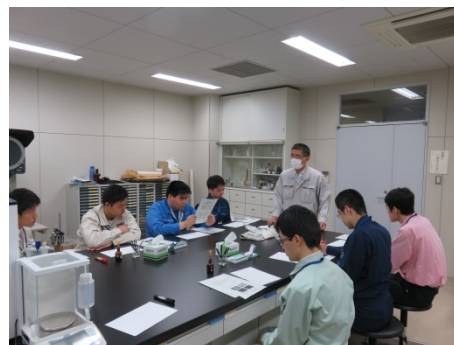
(1) 紙産業中核人材育成講座の実施

最新紙加工技術コース（全11科目）を、平成30年6月から、愛媛県産業技術研究所紙産業技術センターと高知県立紙産業技術センター、ダイオーエンジニアリング(株)において開講した。10社より11名の受講があり、10名が修了した。



(2) 紙産業初任者人材養成講座の実施

紙産業企業の初任者の見識を広め、就業時の担当業務の理解度を深めるため、平成30年4月16日から20日までの5日間、愛媛県産業技術研究所紙産業技術センター等において開講した。12社より30名の受講があった。



(3) 生産性向上支援訓練の実施

(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構から、生産性向上支援訓練に係る事業取組団体の認定を受け、2つのテーマで訓練を実施した。

平成30年11月20・21日の2日間、業務効率向上のための時間管理セミナーを開講し、14社より20名の受講があった。

平成31年2月26・27日の2日間、原価管理とコストダウンセミナーを開講し、19社27名が受講した。



2. 紙業振興事業

- (1) 四国中央紙産業振興協議会事業への協賛
製紙・紙加工業及び紙販売業の振興のため、新入社員教育講座（55社133名）及び不織布初級講座（18社49名）の開設、戸田奈津子講演会（395名）を行い、紙関連産業振興の一助とした。



- (2) 紙関連催しへの参加及び協賛

紙を主なテーマとした「みなと祭」や「四国中央紙フォーラム 2018」「四国中央紙まつり」、「書道パフォーマンス甲子園」、「紙のまち新春競書大会」、「お仕事フェスタ 2019」に参画協賛した。

- (3) ものづくり体験講座の実施

紙産業に対する職業観の醸成を図るため、三島南中学校1年生77名、三島東中学校1年生128名、三島西中学校1年生98名を対象に、「紙産業を学ぼう」をテーマに、座学・見学・体験・ワークショップを行う「ものづくり体験講座」（全9回）を実施した。



- (4) 高校生への紙産業PRの実施

市内高校生を対象に、地域産業への理解を深めるとともに、将来の紙産業界での就職を意欲させることを目的に、座学や工場見学を実施し紙産業界をPRした。

平成30年6月7日土居高校2年生90名、12月7日三島高校1年生、平成31年2月12日日川之江高校1年生を対象に、「紙産業界で働こう！～紙の魅力をご紹介します～」と題して、森川政昭技術顧問が業界をPRした。



加えて、平成30年7月10日日川之江高校2年生215名、7月20日三島高校進学希望2年生21名、7月23日土居高校1年生84名が、地域における体験学習として、製紙・紙加工企業の工場見学と水引・手漉き体験等を実施した。

- (5) 産学官人的ネットワークの構築・連携促進支援

日本最大の紙産業集積地である四国における、紙関連企業や大学・行政のネットワークを活性化するとともに、紙の総合マッチングサイト「四国は紙国」の運営に携わった。31年3月末現在の会員数は170社である。



shikoku-kami.com

3. 調査研究事業

(1) 資源循環技術等調査研究の実施

愛媛県の補助を受け、愛媛大学と委託契約を結び、近赤外線反射能を有する製紙スラッジ焼却灰を紙に複合する方法を検討した結果、既存の抄紙技術・設備を用いて、遮熱性を有する紙を内添法で製造可能であるとの成果を得た。

(2) 労務問題研究会の開催

木村倫人社会保険労務士にコーディネータを依頼し、各界の専門家を招聘して、毎月第3木曜日、継続的に労務問題についての勉強会（全10回）を開催した。18社より延91名の参加があった。



(3) 外国人技能実習制度の活用に係る職種認定追加申請への対応

外国人技能実習生の受け入れに際し、安心してスムーズに受け入れができる当地の紙産業に合致した職種認定追加申請に取り組んだ。

具体的には、製紙職種（紙料調成）と紙加工職種（平判加工・ロール加工・折り加工・製袋加工）を新たな公的評価システムとして新設することとし、作業毎・階級毎の評価試験問題を作成中。

III. その他の事業

1. 資源循環促進支援事業の実施

愛媛県資源循環促進税（産廃税）を活用した紙産業資源循環促進支援事業に取り組み、会員からの事業提案に対し、愛媛県からの間接補助を行った。

県補助金交付の請負であるため、預り補助金の入出金として会計処理し、補助金総額は、26,000千円であった。

(1) 研究・開発等事業

- ① 高品質再生填料安定生産のための操業技術の研究開発及び利用促進に関わる技術開発（大王製紙株）
- ② 繊維付着異物の剥離性向上と、疎水性異物の除去や分散安定化による、D I Pの歩留向上と焼却灰の削減（大王製紙株）
- ③ 製紙スラッジ焼却灰を用いた土木用資材に関する研究（丸住製紙株）

(2) 技術・設備導入事業

- ① 3号抄紙機用オーバー白水ポンプ能力向上による繊維回収量増加工事（イトマン株）

2. 委員会・部会の開催

(1) 委員会の開催

優良従業員表彰審査のため表彰審査委員会を、中核人材・初任者人材育成講座開催や高校生への業界PRのため人材育成検討委員会をそれぞれ開催した。

(2) 部会の開催

家庭紙工業組合、書道用紙協議会・連合会等それぞれに品種別の部会を開催し、情報交換並びに需給対策を行い、業界の協調体制の確立と経営安定化に努めた。

3. 組織活性化推進

会員の連携強化を行うとともに、組織拡充委員会を中心に、紙関連企業集積のメリットを追求するため、賛助会員の加入勧誘を行った結果、賛助会員 44 社に加入いただいている。

会員相互の情報交換並びに親睦を深めるため、平成 30 年 8 月 6 日と 12 月 10 日に会員交流会を開催した。

4. 福利厚生事業

(1) 紙パ愛媛労組との交渉

紙パ連合愛媛地区労働組合との賃上げ・一時金等の団体交渉・懇談に加わり、その調整を図るとともに、労使関係の改善に努めた。

(2) 会員親善ゴルフコンペの開催

平成 30 年 5 月 12 日、第 19 回親善ゴルフコンペをレオマ高原ゴルフクラブで開催した。19 社より 25 名の参加であった。

平成 30 年 11 月 10 日、第 20 回親善ゴルフコンペをエリエールゴルフクラブで開催した。16 社より 19 名の参加であった。

(3) 会員事業所優良従業員の表彰

労働意欲の向上を目的とした優良従業員の会長表彰を、平成 30 年 6 月 11 日通常総会に併せて行った。被表彰者は、10 社 14 名であった。



5. 事務局受託業務

機能紙研究会、ケナフ協議会、川之江第一製紙協同組合、四国紙パルプ研究協議会、友好都市交流協会、川之江経済同友会等の紙関連団体や地域経済活動団体の事務局業務を受託し、会員及び関連企業ネットワークの充実に寄与した。

6. 会館施設賃貸事業

昭和 63 年に改築した愛媛県紙パルプ工業会館の施設（応接室・会議室）を一般に提供し、地域住民の福祉の増進に寄与した。

7. 業界意見・要望の開示

(1) 各種委員会への参画

愛媛県紙産業懇談会・愛媛県パルプ紙製造業最低賃金専門部会・紙のまち資料館運営協議会・四国中央市協働推進会議、愛媛大学社会共創学部社会共創カウンスル等、行政・団体の各種委員会等に参画し、紙パルプ業界の意見を述べるとともに、業界振興の要望等を行った。

8. 災害時における紙製品調達協定の締結

平成30年10月1日に四国中央市と、大規模災害に備え、避難所などで必要となるトイレトーパーやウェットティッシュなどに関し、市の要請に基づき会員企業が提供することなど、紙製品の調達に関する災害時応援協定を締結した。

9. 川之江地区製紙排水路の清掃

平成30年11月1日、川之江地区工業排水路の清掃を実施した。四国中央市産業支援課・生活環境課の支援を受け、水路関係企業15社より延べ36名の参加のもと、藻の除去・草刈り・土砂ゴミ撤去等を行った。

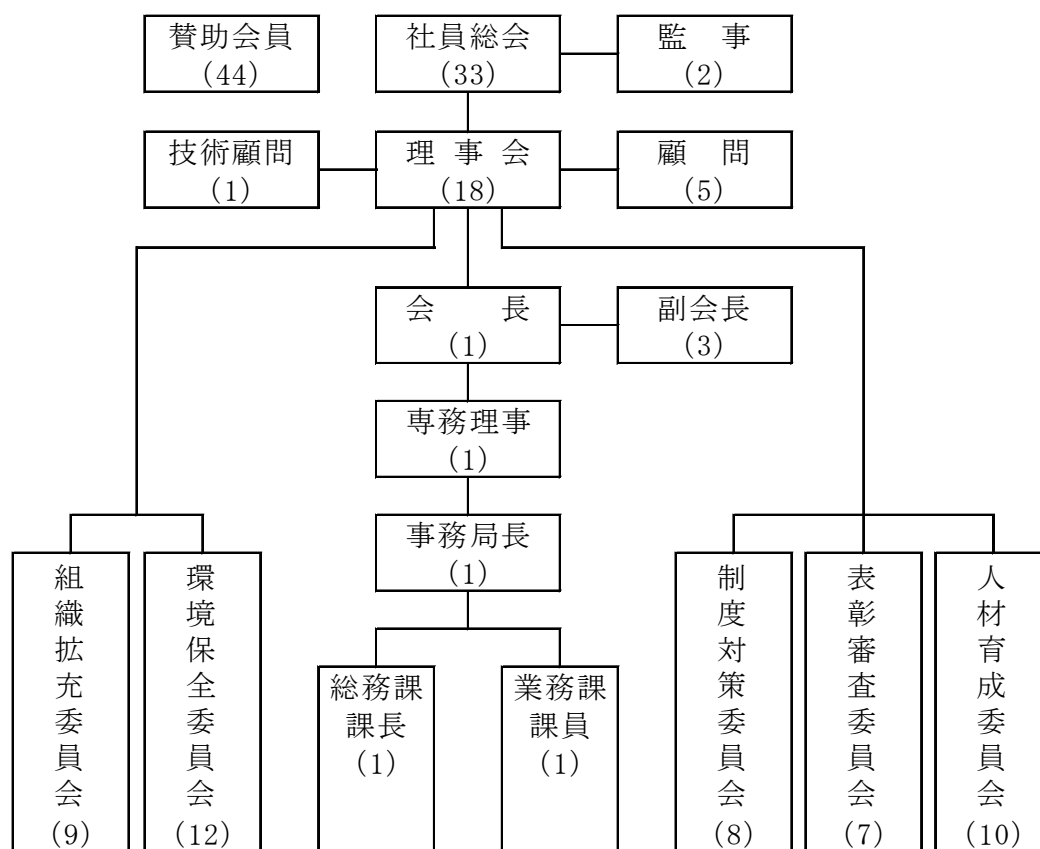


IV. 法人管理

1. 理事会・総会

日時	会議名	場所	主な議案
5月21日	理事会	紙パ工業会館	通常総会提出議案審議等
6月11日	通常総会	グランフォーレ	29年度事業報告・決算関係承認等
8月6日	理事会	島津寿司	30年度事業経過報告等
8月6日	会員交流会	島津寿司	会員親善懇親会
10月9日	理事会	紙パ工業会館	30年度事業経過報告等
12月10日	理事会	細川	30年度事業経過報告等
12月10日	会員交流会	細川	会員親善懇親会
2月4日	理事会	紙パ工業会館	30年度事業経過報告等
3月27日	理事会	紙パ工業会館	2019年度事業計画・収支予算承認等

2. 組織



3. 役員名簿

(平成 31 年 3 月 31 日現在)

役名	氏名	会社名	役職名
会長	服部 正	大富士製紙(株)	社長
副会長	服部 豊正	服部製紙(株)	会長
副会長	大西 徹	リソテック(株)	工場長
副会長	三木 雅人	三木特種製紙(株)	社長
理事	末廣 文士	大王製紙(株)	工場長代理
理事	吉岡 光俊	丸住製紙(株)	取締役
理事	大西 照泰	愛媛製紙(株)	常務取締役
理事	石川 真人	株式会社 ヨ	執行役員
理事	脇 博之	ユニ・チャーム国光ノンウーゴン(株)	社長
理事	伊藤 俊一郎	イトマン(株)	社長
理事	白川 豊志	白川製紙(株)	社長
理事	宇高 治	泉製紙(株)	社長
理事	廣中 光雄	城山製紙(株)	取締役
理事	宮崎 茂喜	大高製紙(株)	社長

役名	氏名	会社名	役職名
理事	石川 隆 憲	金 柳 製 紙 (株)	社 長
理事	石 村 浩	丸 石 製 紙 (株)	社 長
理事	森 下 啓 三	森 下 製 紙 (株)	社 長
専務理事	森 川 隆	事 務 局	
監 事	石 川 保 紀	石 川 製 紙 (株)	社 長
監 事	青 木 齊	(株) 青 木 製 紙 所	会 長

4. 会員の異動

正 会 員	本年度加入脱退	なし	現在会員数	33名
賛助会員	本年度加入脱退	なし	現在会員数	44名

5. 会員名簿

(1) 正会員

(順不同・平成31年3月31日現在)

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
1	泉製紙(株)	宇高 治	四国中央市川之江町 1523	0896-58-2427
2	淳製紙(株)	大西 宣弘	四国中央市川之江町 2078	0896-58-2539
3	丸住製紙(株)	星川 一治	四国中央市川之江町 826	0896-57-2222
4	三木特種製紙(株)	三木 雅人	四国中央市川之江町 156	0896-58-3373
5	エ・チャム国光ノウーガン(株)	脇 博之	四国中央市川之江町 834	0896-58-3111
6	石村製紙(株)	石村 雅彦	四国中央市金生町下分 1390-2	0896-56-2425
7	イトマン(株)	伊藤俊一郎	四国中央市金生町下分 681	0896-58-1010
8	金柳製紙(株)	石川 隆憲	四国中央市金生町下分 668-2	0896-58-2709
9	寺尾製紙(株)	寺尾 剛	四国中央市金生町下分 285	0896-58-3700
10	(株)トーヨ	長野 雄二	四国中央市金生町下分 1952-1	0896-58-3456
11	丸菱ペーパーテック(株)	若井 尉嗣	四国中央市金生町下分 2012	0896-56-4464
12	服部製紙(株)	服部 正和	四国中央市金生町山田井 171-1	0896-58-3005
13	宇摩製紙(株)	長野 雄二	四国中央市上分町 488	0896-58-3027
14	城山製紙(株)	金子 武正	四国中央市上分町 301-1	0896-58-2220
15	丸石製紙(株)	石村 浩	四国中央市上分町 457	0896-58-3016
16	丸幸製紙(株)	石川 雅二	四国中央市上分町 101	0896-58-6800
17	(有)丸あ製紙所	脇 正樹	四国中央市妻鳥町 651-2	0896-58-2760
18	石川製紙(株)	石川 保紀	四国中央市村松町 751	0896-23-2850
19	愛媛製紙(株)	井川 和永	四国中央市村松町 370	0896-24-3330
20	大栄製紙(株)	松川 精一	四国中央市村松町 826	0896-23-5354
21	大富士製紙(株)	服部 正	四国中央市村松町 510	0896-24-3385
22	丸五製紙(株)	石川 栄二	四国中央市村松町 625	0896-24-3375

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
23	白川製紙(株)	白川 豊志	四国中央市下柏町 581	0896-24-4475
24	大王製紙(株)	佐光 正義	四国中央市三島紙屋町 2-60	0896-23-9001
25	リンテック(株)三島工場	大西 徹	四国中央市三島紙屋町 2-46	0896-23-4400
26	森下製紙(株)	森下 啓三	四国中央市三島宮川 3-7-33	0896-23-2340
27	(株)青木製紙所	青木 和寛	四国中央市寒川町 664	0896-23-3707
28	大高製紙(株)	宮崎 茂喜	四国中央市寒川町 2437	0896-25-1000
29	合鹿製紙(有)	曾我部秀樹	四国中央市寒川町 2523	0896-25-2323
30	常裕パルプ工業(株)	井川 達也	四国中央市寒川町 830	0896-23-3400
31	十川製紙(株)	十川 篤	四国中央市寒川町 2356	0896-25-1731
32	福田製紙(株)	武内 次男	四国中央市寒川町 2384	0896-25-1465
33	八幡浜紙業(株)	長田 明裕	八幡浜市昭和通り 1280	0894-23-2121

(2) 賛助会員

(順不同・平成 31 年 3 月 31 日現在)

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
1	アイネット(株)	矢野 浩	四国中央市金生町山田井乙 150-11	0896-56-3310
2	石崎商事(株)	石崎 康文	四国中央市三島宮川 2-7-11	0896-24-4425
3	(株)猪川商店	猪川 亮	四国中央市川之江町 1211-4	0896-58-2666
4	(株)伊予機械製作所	石川 武志	四国中央市三島朝日 2-13-28	0896-23-3515
5	ウダカエンジニアリング(株)	宇高 光重	四国中央市川之江町 577	0896-58-2242
6	大西物流(株)	大西三喜男	四国中央市豊岡町大町 1735-1	0896-25-0222
7	カクケイ(株)	井原 博史	四国中央市三島宮川 4-9-53	0896-23-2570
8	カミイソ産商(株)	大西 聖和	四国中央市川之江町 2529-218	0896-58-2133
9	カミ商事(株)	井川 博明	四国中央市三島宮川 1-2-27	0896-23-5400
10	川之江港湾運送(株)	三宅 文雄	四国中央市川之江町番外 1-10	0896-58-1230
11	川之江造機(株)	篠原 正能	四国中央市川之江町 1514	0896-58-0111
12	協和紙工(株)	篠原 聡一	四国中央市中之庄町 1694-2	0896-23-3533
13	(株)キンセイ	西口 将彦	四国中央市金生町下分 667-1	0896-58-0300
14	(株)ゴークラ	望月 康平	四国中央市村松町 887	0896-24-2520
15	(株)コヤマ商店	小山 靖孝	四国中央市川之江町 882-82	0896-56-0936
16	(株)サクラシノコウ	篠原 勇治	四国中央市三島朝日 1-6-3	0896-24-4445
17	四国紙販売(株)	井川 高幸	四国中央市具定町 454-1	0896-24-8521
18	ジャスティン(株)	種田 宗司	四国中央市川之江町 3125-3	0896-58-4455
19	シンワ(株)	井上 和久	四国中央市妻鳥町 249-2	0896-58-1100
20	スバル(株)	宇高 尊己	四国中央市金生町山田井 318	0896-56-6260
21	瀬戸内溶接(株)	森川 元明	四国中央市村松町 161	0896-23-3665
22	大一運送(株)	後藤 徳彦	四国中央市上分町 786-1	0896-58-4390

No.	会社名	代表者	所在地	電話番号
23	ダイオーエンジニアリング(株)	福島 慎一	四国中央市村松町 930-2	0896-23-9129
24	タイカワ商事(株)	井川 雄治	四国中央市三島宮川 2-5-8	0896-23-1200
25	(株)大昌鉄工所	福崎 祥正	四国中央市川之江町 910	0896-58-0123
26	南流勢運輸(株)	矢野 正樹	四国中央市寒川町 4018-6	0896-25-3060
27	(株)日新化学研究所川之江工場	濱嶋 晃	四国中央市川之江町 1501	0896-58-3350
28	伯東(株)四国営業所	後藤 剛志	四国中央市中曾根町 1727-1	0896-24-3927
29	兵庫パルプ工業(株)	井川 雄治	丹波市山南町谷川 858	0795-77-1081
30	福助工業(株)	井上 治郎	四国中央市村松町 190	0896-24-1112
31	(株)本田洋行	田辺 龍夫	四国中央市金生町下分 928-1	0896-58-2412
32	(株)マルカワ	長野 光幸	四国中央市川之江町 365-1	0896-58-3888
33	三浦工業(株)西条営業所	池之内茂樹	西条市神拝甲 137-1	0897-53-6635
34	三島運輸(株)	大西 直方	四国中央市三島宮川 1-11-5	0896-24-2049
35	三ツ輪化学工業(株)	猪川 亮	四国中央市川之江町 1211-4	0896-58-2666
36	宮内紙工(株)	宮内 哲也	四国中央市上分町 79-4	0896-58-3012
37	村上産業(株)川之江支店	矢野 純	四国中央市川之江町 717	0896-58-1510
38	(株)モーリ	毛利泰治郎	四国中央市上分町 747-1	0896-58-3390
39	(株)モリオト	森実 泰三	四国中央市中之庄町 532	0896-24-2881
40	(株)ヤスハラ川之江営業所	瀬戸丸伸男	四国中央市川之江町 4064-24	0896-56-2607
41	山中商事(株)	山中 泰典	四国中央市寒川町 773	0896-23-6985
42	(株)ヨンパ	薦田謙一郎	四国中央市寒川町 2582	0896-25-2426
43	(株)リブドゥコーポレーション	久住 孝雄	四国中央市金田町半田乙 45-2	0896-58-3292
44	リュウグウ(株)	森川紘太郎	四国中央市三島宮川 4-9-64	0896-24-3340

附属明細書

事業報告の内容を補足する重要な事項がないため、事業報告の附属明細書は省略した。